

成績通知書の確認方法

年に2回父母会報と共に送付しています成績通知書の確認方法についてお知らせいたします。

履修年度	期間	科目名(クラス)	単位	成績	担当者名	履修年度	期間	科目名(クラス)	単位	成績	担当者名		
必修科目(28単位)						選択科目F群(28単位以上)							
2014	春学期	スポーツ健康科学論入門	2	A	1	2014	春学期	心理学1	2	A			
2014	秋学期	スポーツ生理学	2	D		****	秋学期	心理学2	2				
2015	春学期	基礎実習	2	B		《英語(8単位以上)》							
2015	春学期	ファースト・イヤー・セミナー	2	A		2014	春学期	コミュニケーション・イングリッシュ1-422	1	C			
2015	春学期	スポーツ社会学	2	B		2014	秋学期	コミュニケーション・イングリッシュ2-322	1	B			
2015	春学期	生理学	2	F		2014	春学期	アナリティカル・リーディング1-265	1	A			
2014	春学期	スポーツ・パフォーマンス1-115	1	A		2014	秋学期	アナリティカル・リーディング1-265	1	B			
2014	秋学期	スポーツ・パフォーマンス1-611	1	A		2015	春学期	イングリッシュ・セミナー1-546	1	C			
選択科目A~E群(48単位以上)						選択科目B群(22単位以上)							
《選択科目A群(6単位以上)》						《英語以外(4単位以上)》							
2014	秋学期	スポーツ政策論	2	A		2014	春学期	中国語入門I-2	2	B			
2015	春学期	スポーツ運動学	2	A		2014	秋学期	中国語入門II-5	2	B			
2015	春学期	トレーニング論	2	C		《選択科目B群(22単位以上)》							
2014	秋学期	健康運動論	2	B		2015	秋学期	スポーツ医学A(内科系)	2	A			
****	秋学期	スポーツ教育学	2			2015	春学期	スポーツ医学B(外科系)	2	B			
《選択科目B群(22単位以上)》						2015	秋学期	生活習慣病概論	2	中止			
2015	秋学期	スポーツ医学A(内科系)	2	A		2015	春学期	発達発達と老化	2	B	4		
2015	春学期	スポーツ医学B(外科系)	2	B		****	秋学期	スポーツ栄養学	2				
2015	秋学期	生活習慣病概論	2	中止		《選択科目D群》							
2015	春学期	発達発達と老化	2	B	4	XX14	春学期	スポーツ健康科学のための自然科学入門	2	F			
****	秋学期	スポーツ栄養学	2			2015	春学期	スポーツ健康科学のための自然科学入門	2	C			
《選択科目D群》						《選択科目E群(22単位以上)》							
2015	春学期	スポーツ健康科学のための自然科学入門	2	F		2015	春学期	生物学	2	F			
2015	春学期	スポーツ健康科学のための自然科学入門	2	C		単位修得数							
2015	春学期	生物学	2	F		種別	卒業必要 単位数	修得数 科目	単位	種別	卒業必要 単位数	修得数 科目	単位

2016年度春学期期末時点での平均
 1年次生：20.5単位 GPA 2.49
 2年次生：58.7単位 GPA 2.39
 3年次生：93.6単位 GPA 2.46
 4年次生：115.5単位 GPA 2.37

同志社大学 成績通知書

学部 スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科

学籍番号 2014年度(X年次) 999番

氏名 同志社 太郎 男

生年月日 19XX年(平成X年)1月1日生

学生ID: 1F14XXXX 発行年月日: 201X/X/X

学籍に関する事項

本人住所 10〒

父母氏名 11〒 続柄

父母住所

学籍異動

異動種別	異動年月日	異動事由
入学	2014年4月1日	

備考

単位修得数

種別	卒業必要 単位数	修得数 科目	単位	種別	卒業必要 単位数	修得数 科目	単位
必修 基礎科目	14	5	10	選択D群			
SP1	2	2	2	選択E群			
必修 演習科目	14	6	6	選択F群	28以上	9	12
卒業研究A・B	6			教養関連	16以上	1	2
				英語	8以上	6	6
選択科目	96以上	25	40	英語以外	4以上	2	4
選択A~E	48以上	16	28				
選択A群	6以上	4	8	合計	124	41	52
選択B群	22以上	8	16	自由科目		8	8
選択C群	6以上	4	4	免許・資格関係科目			
必・選A~E 40単位 2.88				累計GPA 2.98			
直近学期GPA 2.71				9			

- 1 評価評点判定
- A: 4.0 (特に優れた成績を示した)
 - B: 3.0 (優れた成績を示した)
 - C: 2.0 (妥当と認められる成績を示した)
 - D: 1.0 (合格と認められる最低限度の成績を示した)
 - F: 0.0 (合格と認められるに足る成績を示さなかった)
- (GPA算出式)
- 各成績評価段階に4.0~0.0の評点(Grade Point)を付与して、1単位あたりの評点平均値=GPA(Grade Point Average)を算出します。
- 2 それぞれの科目を履修した年度です。
- 3 現在登録中の科目です。(成績評価欄は空欄になっています)
- 4 1ヶ月程度授業を受講し、望ましい評価が得られないと本人が判断して、履修を中止した科目です。この場合GPAには算入されません。

- 5 合格評価で書き換えられた不合格評価であることを示します。F評価を取得した科目で、再履修し、D以上の評価を得ることができれば、最初のF評価はGPAに算入されません。
- 6 スポーツ・パフォーマンス1の修得数を表す「SP1」は「必修 基礎科目」の内数となり、卒業研究A・Bの修得数を表す「卒業研究A・B」は「必修 演習科目」の内数となります。
- 7 選択科目B群で卒業に必要な22単位のうち、16単位を取得している。
- 8 在学期間中に修得した単位数を示します。卒業に必要な124単位のうち、52単位を取得している。
- 9 在学期間中に修得したGPAを示します。
- 10 本人住所の変更は、学生がDUETを通じて行うことができます。
- 11 父母住所の変更は、学生が窓口を通して行うことができます。

※上記の成績通知書はこの誌面用に作成したものです。実際のものとはサイズ等異なります。

母から子へ 母・畠中恵子さん

もうすぐ20歳の誕生日、そして成人式を迎える理華ちゃん、あなたが生まれてもう20年になるのかと、時の経つ早さに驚いています。

あなたの出産時には、無事に生まれ、今では娘の格闘技をビデオを持って必死で応援しているなんて想像もしていませんでした。幼い頃、色白で目鼻立ちのしっかりした可愛いお姫様だったのに、柔道で頭角を現す頃には、段々と体育会系に育ってきて、気づけば身も心もたくましい娘。母もたくましく変貌してしまいました。でもその理華ちゃんのおかげで、私はたくさんの喜びや貴重な体験、成長をさせてもらっているのです。小学生の卒業作文で、中学生になったら全国大会に連れて行きますと発表してくれて、私は半信半疑でしたが、有言実行してくれました。中学2年生のときから大学生になった今でも、途切れることなく毎年連れて行ってくれてありがとうございます。全国や全日本の大会で闘うあなたを間近で応援できるなんて親孝行をしていただき、本当に感謝です。

しかし振り返れば、全国で表彰される華やかな姿とは裏腹に、苦勞の多い中学高校時代でした。逆境にぶちあたる度、無我夢中で乗り越えました。一度も柔道をやめたいと言わずに頑張ったあなたは偉かった。そうやって耐え忍び柔道を続けてきたからこそ、この同志社大学合格というご褒美を頂いたのだと母は思います。そのおかげをもって、今のあなたは、大学の先生方、関係者の方、先輩方、同期・後輩・お友達、知性と良心と品格に溢れた立派な皆様に囲まれ、恵まれた環境で学ぶことができている。本当に幸せ者です。このご褒美の4年間は時を大切に、真面目に悔いなく楽しく頑張ってくださいね。近い将来社会に出たら、大学の名に恥じぬよう立派に貢献して下さい。あなたが世話になった方、お力を貸して下さい。世話に巡り合えた、運と縁と恩を忘れず、感謝しご恩返しして下さい。逆境に耐え咲く山桜のように、たくましく苦難を乗り越えて下さい。健やかに明るかな理華ちゃんのまま素敵な成人を目指してね。

毎号、スポーツ健康科学部の一組の親子をご紹介します。

子から母へ 子・畠中理華子さん

小さい頃、何かあるたびに手紙にしてお母さんに渡していましたが、特に何も考えずに書いていたことを思い出します。大学生になった今、あの頃より成長したかと思えますので、改めて感謝の気持ちを伝えたいと思います。

幼稚園のとき、お兄ちゃんの柔道をしてる姿を見て「私もする」と始めた柔道も15年目になろうとしています。振り返ってみると、小学生の時は一番嫌々練習をしていたかなと感じます。練習が厳しかったのはダントツで中学、高校の時でしたし、精神的にも辛かったのは中学、高校の時でした。でも小学生で幼い私にとって、負けた時に怒るお母さんは何よりも恐ろしかったのです。試合で負ければ車の中でハンドグリップをやらされながら帰ったり、家の中で泣きながら研究したりしていたことをよく覚えています。あの時は、本当に柔道も柔道に接する時のお母さんも嫌いでした。でも、「女の子に柔道なんかさせたらかかん」と言っていたお婆ちゃんが亡くなってすぐ、初試合初優勝をさせていただきました。

最後にになりましたが、大学生になって応援に来てくれる試合も限られてきました。でも、私にはまだまだお母さんの応援が必要です。お母さんの応援とサポートがあつてこそ私です。だから、これからも体につけて、長生きしてください。

に、期待をしてくれたことからつい熱心になって、厳しくなっていました。あの時の厳しさがあつたからこそ、今のポテンシャルが備わっているし、無事大学にも推薦という形で進学することができているのだと感じています。また、練習が厳しすぎて不登校になりかけていた中学の時も、人間関係で悩んでいた高校の時も、前十字を断裂して選手生命が終わったなど落ち込んでいた時も、全力でサポートし、自分の身を削ってまで支えてくれたこと、感謝してもしきれません。自分がお母さんの立場であれば、同じように出来るかと問われると自信がありません。自慢のお母さんですし、本当に尊敬します。



2016教員父母連絡会総会レポート

5月28日(土)、恵道館201教室において2016年度教員父母連絡会総会が開催され、総会には教員を含む約110人のご参加をいただきました。昨年より開催されている総会前のイベントにも多数のご参加をいただき、ご子弟の学びの環境について理解を深めていただく機会にもなりました。

総会前のイベントが グレードアップして再登場

総会に先立つ午前10時30分より、磐上館にて、ご父母を対象としたイベント「スポーツ健康科学父母体験会」を実施しました。昨年初めて実施し、好評



磐上館見学ツアー

だった「体力測定」をグレードアップした内容で、より多くの測定メニューやスポーツ教室、施設見学ツアーに多くのご父母がご参加くださいました。

学生ガイドによる磐上館見学ツアーでは、教員と学生が最新の実験設備や機器をご紹介しました。学生ガイドは、施設の案内だけでなく、学生生活に関するご父母の質問にも積極的に答えていました。細胞組織を対象にトレーニング効果を検証するための3つの施設も、教員の案内で公開されました。

今年初登場の低酸素トレーニング体験は、環境制御室で作り出した低酸素環境をパイプでつないだマスクをつけてバイクをこぎ、通常のトレーニングとの違いを体験していただくもので、スポーツウェアに身を包んだご父母が汗を流しておられました。外気から遮断した部屋の中にいる人の代謝量を測定する高性能装置、ヒューマンカロリメーターの見学も好評でした。

血管年齢、反応時間、身体組成などの測定ブースでは、昨年測定した結果をもとに生活習慣を見直し、その成果を確認しにいられたご父母の姿も多く見られました。測定内容に関する質問に、笑顔で真摯に答える学生の姿も印象的でした。



低酸素トレーニング体験



田阪教授のフンポイント卓球講座

多目的実習室で行われたワンポイント卓球講座は、世界選手権でも活躍した、メダリストの田阪登紀夫教授がマッスルマンで卓球のレシーブを指導。初心者でも、ちよとしたアドバイスで見違えるように強く正確なレシーブが打てるようになったご父母に、笑顔が見られました。



体力測定 バランス能力・複合動作能力



体力測定 身体組成・筋力



体力測定 反応時間

総会議事は満場一致で承認

13時30分からの総会では、初めに中山佳之教員父母連絡会会長から「なんでも言い合うファミリアな学部でありたい」とのご挨拶に続き、井澤鉄也学部長の挨拶、教員の紹介と学部の近況報告がありました。その中で学部長からは「リベラルアーツをしっかり修め、スポーツ専門家としての気概を持った学生、世界に通用する人材を育てたい」との話がありました。

昨年度の事業報告の後は議事に移行、昨年度決算、幹事報告および本年度事業計画(案)、予算(案)、役員(案)について審議の結果、原案通り承認されました。

総会終了後は、中村康雄教務主任から、スポーツ健康科学部のキャリア



教員父母連絡会総会の様子

ムの特徴や、取得可能な資格、卒業要件などについて説明がありました。次に、海老根直之学生主任より、学生支援についての紹介がありました。奨学金や就活の支援、困りごとの相談窓口、ホームページ、広報誌などの紹介と同時に、少人数教育による担当教員のきめ細やかな生活指導についても紹介されました。

次に、株式会社マイナビの丹下晴恵様(大阪キャリアサポーター1課課長)より、就職活動についてのお話がありました。スケジューリングの変動や、短期化・スピード化する就職活動の実態から、準備期間の重要性が高まっている現状とともに、ただ焦るのではなく、主体性を磨くことや社会に触れることなどが大切であるとお話がありました。また、ご父母としてご子弟の就職活動にどのような支援ができるかについて、具体的なお話をいただきました。体育会系の学生の就職状況については、上下関係を重んじること、競技を通して競争というものを知っていること、タフネスさなどの点でニーズがあるという実態をお話してくださいました。

「スポーツ健康科学部の今」を パネルトークで紹介

その後、特別企画「キャンパスライフに関するパネルトーク」が開かれました。「スポーツ健康科学部の今」を紹介すべく、佐藤真理子さん(4年)は



パネルトークの様子

「留学に金銭的価値があるか」という視点から、アメリカ留学での経験について、小川哲生さん(2年)は、長期留学を見据えた海外フィールドワークでの経験について、また、競技・学業の両方で優秀な成績を修めていることから、部活動と勉学の両立について話してくれました。フリーのパソナールレーナー中島健太郎さん(2015年スポーツ健康科学研究科前期課程修了)は、学部での学びと現職との関係や大学院進学について、山下智也さん(4年)はゼミの活動内容やフィールドワーク活動について、小西達貴さん(2年)は海外フィールドワークについて、それぞれ経験に基づく貴重なお話をしてくれました。現役学生や卒業生の生の声に、ご父母は聴き入っておられました。

終了後は、アマーク・ド・パラディ、

2016年度 役員構成

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	岩田 勝成(3年)	役員	白水 千雅(4年)	副会長	井澤 鉄也(学部長)
副会長	畠中 恵子(2年)	役員	川上 文美(3年)	会計	海老根直之(学生主任)
監事	山崎 聡子(1年)	役員	山田 恭子(2年)	役員	若原 卓
役員	中山 佳之(4年)	役員	横藤 美香(1年)	役員	松倉 啓太

ご意見・ご感想をお寄せください!

連絡会では、ご父母の皆様方からの声を会の運営に生かしていきたいと考えております。会報への感想および提案、あるいは会の運営方法、企画等、なんでも結構ですので、下記までお寄せください。

同志社大学スポーツ健康科学部教員父母連絡会(スポーツ健康科学部事務室内)
Tel.0774-65-6030 Fax.0774-65-6029 e-mail: jt-spoj@mail.doshisha.ac.jp

皆様のご協力により、本年度の総会ならびに関連行事が盛大のうちに無事終了しましたことを感謝申し上げます。ありがとうございます。

インタビュー

学生時代に身につけた知識の土台と学ぶ姿勢が
業界での大きなアドバンテージになります

パーソナルトレーナー 中島健太郎さん

2013年学部卒業
2015年研究科前期課程修了

総会のパネルトークでパネラーの一人として参加された中島健太郎さんは、学部卒業後、2015年にスポーツ健康科学研究科前期課程を修了。現在は多くのクライアントを抱えるフリーのトレーナーとして活躍中です。仕事の内容や進路への考え方についてなど、興味深いお話をいただきました。

一対一の関わりの中で
多くのものをいただける
ぜひたくな仕事です

フリーランスのトレーナーとして、フィットネスクラブと業務委託を結び、マンツーマンのトレーニング指導をしています。社員ではないので、指導する時間だけ現場に行き、クライアントの目的に沿ったストレッチや筋トレの指導をするという働き方です。私がいただく報酬は1時間に4500円から5000円。ト



レーナーの仕事は始めて4年、フリーになって1年たった今、おかげさまで自由な時間と収入のバランスとが、とても良い状態になっている実感があります。同い年の友人などには正直うらやましがられます。
私のクライアントは、高齢の方、経営者の方が多いので、人生経験も知識も話題も豊富。そんな方々にプロとして接するわけですから、トレーナーとしてのレベルを上げるための努力は欠かせません。最新の理論を学ぶために論文を読むこともあります。心理的なサポートができるような勉強もしています。また、会話のネタになるように、話題の本を読んだり、すすめていただいた店に足を運んで感想を伝えたりしています。毎週一対一で顔を合わせて指導をさせていただき、報酬だけでなく、その方の知識や情報など多くのものをいただける、とても貴重な仕事だと感じています。トレーニングの成果が出たときに「ついてもらってよかった。ありがとう」と直接言っていただけのも、この仕事の醍醐味ですね。
「やりたい仕事を見つけた」と
就活はせずに大学院へ
トレーナーの仕事はアルバイトから始めました。就活を控えた3年生の冬、たまたまホテルのフィットネスクラブで求人があり、軽



い気持ちでやってみたらすごく楽しかった。純粋に「やりたい仕事を見つけた！これでこう」という感覚でした。パーソナルトレーナーの資格を取り、やるからには専門性を高めようと大学院への進学を決めました。
大学院では、筋トレと柔軟性の関係についての研究を行いました。このとき関連の論文をたくさん読み込んだことが、今の仕事に大いに役立っています。トレーナーのアルバイトも、もちろん続けていました。私についてくれるクライアントを少しずつ増やし、大学院修了と同時に独立しました。

業界に対して影響力を与えられる
ポジジョンに進みたい

両親は、これまで何事もすべて私に任せてくれました。ただ「頑張る」と言うてくれるだけなので、私は好きなことを思った通りにやることができました。好きなことに関しては人一倍努力し、結果を出してきたからこそ、両親も信頼してくれているのだと思います。好きなことが見つからない人もいるかもしれませんが、いろいろなことにトライする行動力と、やるからには良い結果を出そうと真面目に取り組む姿勢が、きっかけの一つになるのではないのでしょうか。
スポーツ健康科学部からプロのトレーナーになる人はそれほど多いわけではあ

りません。同志社なら有名企業に就職するチャンスもあるので、収入や安定性を考えると、あえてジムに就職しなくても、という考えがあるのは分かります。ただ、私のようにフリーになるという選択肢もあることを知ってほしいです。私はスポーツ健康科学部で基礎的なことができた。今、必要に応じて専門的な知識を得ようとするとき、この土台があるおかげで、とてもスムーズに学ぶことができている。本を読み、コソコソ学ぶ姿勢が当たり前のように身につけていたので、トレーナーの資格もすんなり取得できました。今もセミナーなどに積極的に出かけては最新の情報や知識を得ていますが、継続教育を怠るトレーナーもいます。ただ、学ぶことを軽視している人は、クライアントが減って苦勞さされているようです。学び続ける姿勢が身につけていて、情熱を絶やさずに仕事を続けられる人は、この業界で成功できると私は思います。スポーツ健康科学部で学んだことが大きなアドバンテージになるのです。

今後は、単に業界を構成する一員ではなく、業界に対して影響力を与えられるポジジョンへ進んでいきたいと考えています。すでにセミナーの講師なども行っていますが、もっと活動の幅を広げることが当面の目標です。まだ経験が浅いので、今後見えてくるものの中からやりたいと思える方向性があれば、目標も変えていくかもしれません。自分の興味に従ってこれまで生きてきたので、今後もそういう姿勢で歩んでいきたいと思っています。

スポーツ健康科学部生の活躍
(個人記名の記事から主要戦績を抜粋)

- 【少林寺拳法部】
第54回関西学生大会(6/18)
◎単独有段の部 2位・柴原優美香(スポ1)
◎男子二段以上の部 3位・井上陸(スポ4)・森川慈仁(スポ2)
京都府大会(5/29)
◎男子運用法の部 最優秀賞・片町拓郎(法学3)・田中翔(スポ3)
【ボクシング】
第70回関西学生ボクシングリーグ
(5/8~6/25)
◎4位・田中直樹(スポ3)
【卓球】
春季関西学生卓球リーグ(4/29~5/8)
◎団体 5位・百々彩人(スポ4)・西山飛鳥(スポ4)・西田成利(スポ3)
【バドミントン男子】
西日本学生バドミントン選手権大会
(8/27~9/2)
◎団体戦 3位・西坂昇(スポ2)
【カヌー部】
世界学生カヌースプリント選手権大会
(6/7~10)
◎C111000m 7位・橋本将都(スポ4)
◎C11500m 5位・橋本将都
◎C1200m 9位:
橋本将都
◎WK12500m・W
K12200m 7位:
中戸美華(スポ2)・山
本結花(スポ3)
京都府カヌースプリント
選手権(6/25・26)
◎K11AF1000m
4位・後藤秀平(スポ
4)・7位・村野武広
(スポ1)
◎K11BF1000m
1位・四戸宗(スポ1)
7位・細川健吾(スポ
4)
◎K121000m



- 3位・後藤秀平・村野武広
◎K141000m 2位・後藤秀平・岡本
聖世(生命4)・四戸宗・村野武広 4位:
山口慈英(法4)・細川健吾・川上仁己(経
3)・塩谷陸人(社2)
◎C11AF1000m 5位・平井飛男(ス
ポ3) 9位・矢野優太(スポ2)
◎C121000m 1位・橋本将都・亀谷
智哉
【陸上競技部】
2016日本学生陸上競技個人選手権大会
(6/11)
◎男子走高跳 4位・境内航(スポ3)
第80回京都学生陸上競技対校選手権大会
(4/8・9)
◎男子走高跳 1位・境内航 2位・井戸田峻
(スポ4) 3位・白男川歩(スポ3)
◎男子棒高跳 3位・川間羅聖(スポ2)
◎男子砲丸投 1位・大矢崇明(スポ3)
◎女子200m 3位・淡田夏都香(スポ3)
◎女子800m 2位・山崎菜月(スポ3)
◎女子走高跳 2位・川端あゆ美(スポ4)
第93回関西学生陸上競技対校選手権大会
(5/14)
◎男子走高跳 1位・境内航
【男子陸上ホッケー部】
平成28年度関西学生ホッケー春季リーグ
◎2部 準優勝・佐熊祐仁(スポ3)・松木佑
太(スポ3)・丸山弘貴(スポ2)
【テニス部】
関西学生春季テニストーナメント
(5/22~29)
◎男子シングルス ベスト8・増尾怜央楠(ス
ポ4)
◎男子ダブルス 準優勝・増尾怜央楠・飯島啓
斗(スポ3)
全日本学生テニス選手権大会(8/14~19)
◎男子ダブルス ベスト8・増尾怜央楠・飯島
啓斗
◎男子ダブルス ベスト4・増尾怜央楠・飯島
啓斗
【体操競技部】
関西学生体操選手権大会 新体操の部(8/17)
◎男子個人総合 4位・川西伸也(スポ4)

- 5位・安原尚輝(スポ3)
◎女子個人総合 6位・虎野絵実子(スポ4)
西日本学生体操選手権大会 新体操の部
(5/17~18)
◎男子個人総合 7位・川西伸也 12位・安原
尚輝
◎女子個人総合 11位・虎野絵実子
全日本学生新体操選手権大会(8/25~27)
◎男子個人総合 12位・川西伸也 全日本新体
操選手権大会出場権獲得
【レスリング部】
全日本学生レスリング選手権大会(8/25~28)
◎70kg級 ベスト16・田邊雄史(スポ2)
【硬式野球部】
平成28年度関西学生野球連盟春季リーグ戦
(4/2~5/23)
◎2位・白水健太(スポ4)・井手隼斗(スポ
4)・溝田悠人(スポ1)
【空手道部】
関西学生空手道個人選手権大会(4/29)
◎女子個人組手-55kg 優勝・東海志保(スポ4)
◎女子個人形 優勝・山下紗葵(スポ4)
西日本大学空手道選手権大会(5/29)
◎女子団体組手 3位・東海志保・沖田理奈
(スポ2)
全日本学生空手道選手権大会(7/3)
◎女子組手 準優勝・東海志保
◎男子形 3位・仲谷陸(スポ4)
関西学生オーブントーナメント(9/4)
◎女子エクセレント 優勝・東海志保
◎女子シニア 準優勝・沖田理奈
【女子アーチェリー部】
関西学生アーチェリーリーグ戦
(4/3~5/8)
◎準優勝・山田実央(スポ4)・伊藤佐保梨(ス
ポ3)・石戸瑞穂(スポ2)・田中仁菜(スポ
2)
全日本学生アーチェリー女子王座決定戦
(6/18・19)
◎ベスト16・山田実央・伊藤佐保梨・田中仁菜
関西学生アーチェリーワールド選手権大会
(8/27)
◎優勝・田中仁菜
【女子バドミントン部】
西日本学生バドミントン選手権大会

スポーツアトム編集局
スポーツアトム編集局(体育会情宣機
関)では各部活を局員が担当し、日々
体育会の活動取材し、紙面やHP
にて発信しています。「カレッジスポ
ーツを広めたい」という想いから、全
ての作業に全力を注ぎ、これからも
活動していきます。
詳しくはHPをご覧ください。
<http://www.doshisha-atom.net/>



■各種奨学金について

スポーツ健康科学部では、学術・文化、スポーツ活動等において優れた成果をあげ、かつ、学業、人物共に優秀な学部学生に対して奨学金を給付します。

〔奨学金の種別(公募の部)〕

同志社大学育英奨学金
(人数：学術部門1名、正課外部門全学で20名以内、金額：年額30万円)
スポーツ健康科学部奨学金
(人数：4名、金額：年額10万円)
教員父母連絡会奨学金
(人数：8名以内、金額：年額5万円)

〔出願方法〕

①出願資格
大学入学後、スポーツ、文化・芸術、社会貢献、地域活動、ボランティアなどにおいて優れた成績(功績)を残し、現在もその活動を継続している者。また、学業においても奨学金を受けるに相応しい成績を有している者。

②提出書類

◎同志社大学育英奨学金願書〔所定〕
所定用紙は京田辺キャンパス教務センターで交付しています。

◎競技や各種活動における優れた成績(功績)を客観的に証明する資料
願書提出時に証明書類の原本持参。
*1枚の願書提出で、3種類全ての

奨学金の申請を兼ねています。

③募集時期

2016年10月31日(月)～11月14日(月)

④提出場所

京田辺キャンパス教務センター
スポーツ健康科学部担当(京田辺キャンパス/成心館1階)

■「地方懇談会(東京)」のご案内

当日は、学部教員、および教員父母連絡会父母役員が伺います。近隣地域にお住まいの方、総会にご出席できなかった方等、良い機会かと存じますので、ぜひご参加ください。

つきましては、参加を希望される方は、大変お手数をおかけいたしますが、11月16日(水)までに、左記事務局まで、同封のFAXか、あるいはFAX記載事項同内容をEメール、電話のいずれかでお申し込みください。必ず参加人数分お申し込みいただきますようよろしくお願い申し上げます。

〔申込先〕

電話 0774-65-6030
FAX 0774-65-6029
Eメール i.spoim@mail.doshisha.ac.jp

〔日時〕2016年11月19日(土)

11時～12時(10時45分受付)

〔会場〕(東京)同志社大学東京オフィス
東京都中央区京橋2丁目7番19号 京橋イーストビル3階

号 京橋イーストビル3階

■スポーツ健康科学部の先生方

学部役職	氏名	研究分野
准教授[学生主任]	海老根直之	身体活動量、エネルギー代謝に関する研究
教授	藤澤 義彦	スポーツ選手の資質に関する研究
教授	福岡 義之	スポーツ選手の環境適応能からみた生理人類学的な進化
教授	北條 達也	スポーツ外傷・障害の疫学および予防
教授[研究主任]	石井好二郎	運動処方の開発および展開
教授[大学院教務主任]	石倉 忠夫	運動技能学習、スポーツ心理学
教授[学部長]	井澤 鉄也	脂肪組織の運動に対する適応機構
准教授[教務(入学)主任]	上林 清孝	運動神経生理学、運動制御・学習
助教	松倉 啓太	スポーツにおけるコーチング
教授[教務主任]	中村 康雄	スポーツ・バイオメカニクス
教授	二宮 浩彰	スポーツ・マーケティング
助教	庄子 博人	スポーツビジネス
助教	高倉 久志	骨格筋の有酸素性代謝能力に関する研究
教授	竹田 正樹	スポーツ競技力とトレーニングの運動生理学
教授	田阪登紀夫	体力・基本技術向上のトレーニング法の研究
教授	田附 俊一	身体・動き・「わざ」、伝える、教える
助教	若原 卓	骨格筋のメカニクス
教授	渡邊 彰	体育科の指導と評価
助教	渡邊 裕也	サルコペニア予防、低負荷筋力トレーニング、筋輝度
教授[教務(国際)主任]	柳田 昌彦	介護・生活習慣病予防のための運動疫学研究
教授	横山 勝彦	スポーツ政策論・スポーツ組織文化論
特別客員教授	大平 充宣	神経・筋生理学
客員教授	桂 充弘	スポーツ法学

■新しく着任された先生から自己紹介

渡邊裕也先生



私は博士号を取得後2012年から関西で活動しており、京都府立医科大学にて博士研究員、京都学園大学にて客員研究員を経て、この4月よりスポーツ健康科学部に助教として着任しました。専門はレジスタンストレーニング(筋トレ)で、特に高齢者でも安全に実施可能で効果的な筋トレ法について研究を行ってきました。現在、これまでの成果を活用して、幅広い人々が実施・継続できる介護予防プログラムの確立を目指しております。ヒトの筋肉は加齢とともに減り、その機能は衰えます。筋肉はすべての身体活動の基盤であるため、超高齢社会を迎える今日、人々ができるだけ長く自立した生活を送るには、筋肉量とその機能を維持していくことが求められます。近年、軽微な筋トレや日常の身体活動量を増やすことで高齢者の筋肉の状態を改善できることがわかってきており、現実的な運動プログラムを届けることで、多くの高齢者の筋肉の健康を保つことが可能と考えられます。課題は、「運動習慣のない人にどうやって運動をしてもらうか」、「どうやって運動を続けてもらうか」といった点です。私は大学が自治体や地域と連携して介護予防に取り組むことが課題の克服につながるかと考えております。これからは、同志社大学の学生たちとともに課題にチャレンジしていく所存です。また、大学における様々な活動を通じて、学生たちが社会をけん引できる人間に成長するようサポートしたいと考えております。

■2015年度 スポーツ健康科学部教員父母連絡会 決算報告書、および2016年度予算 (単位：円)

項目	2015年度		備考	2016年度
	予算	決算		予算
収入				
前年度繰越金	¥2,280,831	¥2,280,831		¥2,414,380
会費(学生分)	¥4,380,000	¥4,277,500	¥5,000×876-(¥5,000×5+¥2,500×27+¥2,500×4) 学部生876名、うち1年休学5名、半期休学27名、春卒業4名	¥4,630,000
会費(教員分)	¥115,000	¥115,000	¥5,000×教員23名	¥110,000
会合費	¥100,000	¥96,000	¥2,000×懇親会参加者48名	¥100,000
合計	¥6,875,831	¥6,769,331		¥7,254,380
支出				
会合費	¥1,300,000	¥411,564	懇親会費補助、会議時の弁当湯茶等、謝恩会補助	¥700,000
文具雑品費	¥50,000	¥3,488	封筒、父母会事業に要する文具雑品	¥40,000
郵便料	¥500,000	¥310,893	会報・成績表発送等切手、ハガキ	¥500,000
賃借料	¥0	¥0	懇談会会場賃借料予備費	¥0
謝礼	¥200,000	¥147,738	父母役員手当、学生アルバイト謝礼	¥400,000
一般旅費	¥100,000	¥0	懇談会会場までの旅費予備費	¥200,000
交通費	¥300,000	¥284,980	役員会会場までの交通費	¥400,000
印刷製本費	¥1,700,000	¥1,154,520	会報発行(年2回)、教員父母連絡会専用封筒印刷、卒業アルバム製作費(2015年度卒業記念品)	¥1,700,000
図書費	¥200,000	¥8,852	教員父母連絡会寄贈図書	¥200,000
奨学金	¥1,200,000	¥1,100,000	父母会奨学金(¥50,000×11名)、海外フィールドワークに係る奨励金	¥1,500,000
その他委託費	¥500,000	¥585,720	会報取材・製作者委託費(2件)	¥700,000
雑費(経)	¥200,000	¥5,000	協賛金(スポーツアトム編集局)	¥200,000
雑費(調)	¥625,831	¥342,196	記念品(グッズ)、奨学金証書ホルダー	¥714,380
次年度繰越金		¥2,414,380		
合計	¥6,875,831	¥6,769,331		¥7,254,380

■教員父母連絡会寄贈図書リスト 磐上館のラーニング・テリア(自習室)に常置します。

書籍名	書籍名
会社四季報 業界地図 2016年版	大阪府の保健体育科【参考書】 2017年度版
こう動く!就職活動オールガイド(17年版)	新編 新しい保健体育
最新最強のエントリーシート・自己PR・志望動機(17年版)	最新高等保健体育
最新最強のSPIクリア問題集(17年版)	新・スポーツ生理学
基礎から学ぶ学校保健 新版	SPSSによるやさしい統計学 第2版
学校保健ハンドブック 第6次改訂	日本人の食事摂取基準(2015年度版)
東京都の保健体育科【過去問】 2017年度版	食事摂取基準 第2版 理論と活用
神奈川県保健体育科【過去問】 2017年度版	人間科学の百科事典
愛知県の保健体育科【過去問】 2017年度版	ステッドマン医学大辞典 改訂第6版
三重県の保健体育科【過去問】 2017年度版	オックスフォードスポーツ医学辞典
滋賀県の保健体育科【過去問】 2017年度版	筋の科学事典
京都府の保健体育科【過去問】 2017年度版	バイオサイエンスの統計学
大阪府の保健体育科【過去問】 2017年度版	これから論文を書く若者のために
兵庫県保健体育科【過去問】 2017年度版	これからレポート・卒論を書く若者のために
奈良県の保健体育科【過去問】 2017年度版	これから学会発表する若者のために
和歌山県の保健体育科【過去問】 2017年度版	日本語の作文技術 新版
福岡県の保健体育科【過去問】 2017年度版	アメリカ留学公式ガイドブック
京都府の保健体育科【参考書】 2017年度版	理系大学院留学

■キャンパスカレンダー

秋学期	2016年11月	2017年1月
	3日(木) 文化の日(授業日)	5日(木) 冬期休暇終了
	5日(土) 同志社クローバー祭	6日(金) 講義再開
	6日(日) スポーツフェスティバル	23日(月) 創立者永眠の日
	26日(土) 創立記念行事週間(休講)	27日(金) 講義最終日・月曜日授業振替実施日
	27日(日) 創立記念行事週間(休講)	28日(土) 期末試験開始
	28日(月) 創立記念行事週間(休講)	28日(土) 期末試験終了
	29日(火) 創立記念日(休日)	2月17日(金) 期末試験終了
	12月23日(金) 天皇誕生日(授業日)	3月上旬 卒業可否発表
	25日(日) キリスト降誕日	22日(水) 秋学期卒業式・学位授与式(13:00～)
	29日(木) 冬期休暇開始	25日(土) 在学生成績通知書配付
		31日(金) 秋学期終り

DO FIELD 14

DO-FIELD [ドゥ・フィールド] 同志社大学スポーツ健康科学部教員父母連絡会報 第14号 2016年11月発行
[編集・発行] 同志社大学スポーツ健康科学部教員父母連絡会 〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3 同志社大学スポーツ健康科学部事務室内
[デザイン] 柳原広行 (株式会社ソシラス) [制作・印刷] 株式会社ソシラス

Tel. 0774-65-6030 Fax. 0774-65-6029 e-mail: jt-spoin@mail.doshisha.ac.jp